

ラオス派遣中のJICA海外協力隊員30名が ラオス首相を表敬訪問

ラオス派遣中のJICA海外協力隊員30名が、7月10日にラオス人民民主共和国のトーン
ルン・シースリット首相を表敬訪問しました(*)。

首相の歓迎挨拶後、矢野卓郎隊員代表(埼玉県出身)が、「自分たちの日本での経験を活
かしてラオスの発展のために貢献していきたい」と抱負を述べました。

奈良県から2018年7月に派遣され、北部ルアンパバン県で小学校教育隊員として活動す
る北野有紀隊員から、学校教室に時計がなく、時間を守らせる習慣を身につけさせることが
できていない現状の報告があると、首相から大切な指摘に感謝する旨の発言があり、また、
表敬訪問に同席していた教育副大臣からも改善に取り組む旨の発言があるなど、ラオスの発
展のために意見交換する場面も見られました。

最後に首相から「ラオス・日本がパートナーとして様々な分野で協力をしてきている中で
も、JICA海外協力隊の皆さんの活動は、日本人の働き方や思いやりを伝えることができる取
り組みであり感謝している。思いやりを大切にしたい将来のラオスを支える人材の育成に今後
とも協力して欲しい」と激励の言葉がありました。

本表敬には、富山県高岡市出身の熊本有沙隊員(職種:デザイン)も参加しました。

(*) ラオスへの青年海外協力隊の派遣・ラオス首相への表敬

ラオスへは、1965年12月24日以降、1,004人のJICA海外協力隊員を派遣(2019年
7月現在)。首相表敬訪問は、2002年から始まり、今回が18回目。

【本件に関するお申込み・お問い合わせ先】

JICA 北陸センター： 小嶋

TEL 076-233-5931 E-mail Ojima.Atsumi2@jica.go.jp

※表敬訪問時の写真を提供することが可能です。